

平成 27 年度第 4 回かながわ食の安全・安心基礎講座 質疑応答結果

質問：参加者

本県の海産魚の放射能の汚染状況はどうか。食べて大丈夫なのか。

回答：水産課 原田

事故後から現在まで放射性セシウムの検査を行っていますが、数年前から未検出が続いており、今のところ食べて問題になりそうなケースは見られません。

質問：参加者

化学物質汚染はどうか。

回答：水産課 原田

工場地帯の近隣海域で問題になりやすいダイオキシン類については、水産庁が定期的に検査をしています。東京湾産魚類についてもサンプリングしていますが、ダイオキシン類は、内湾に住むスズキやボラで濃度が高くなる傾向があります。

また、水銀については、厚生労働省が魚種ごとの調査に基づき、特に影響を受けやすいと考えられている妊婦などに対する摂取量のガイドラインが発表されています。